

饞 (はなむけ) の言葉



定時制の卒業式では、卒業生 10 名を来賓、保護者、教職員、在校生で囲み行いました。一人一人に卒業証書を渡していると、何とも言えない感動に包まれました。色々な学び方がある中、4 年間かけて夜間に通う学校を選んだ卒業生の皆さん、卒業おめでとう。入学当初、様々な思いや悩みもあったと思いますが、今は、きっと当時の自分に「安心して、通い続けな」「大丈夫だよ」って言ってあげられるのではないのでしょうか。卒業生 10 名の姿からそう感じさせてもらいました。

そんな卒業生への饞の言葉として、漫画ドラえもんのお言葉をお伝えしました。大人なのび太が、タイムマシンで昔に戻り、子供ののび太と昔を懐かしみながら交流するというお話で、最後に自分の時代に戻る際に、大人なのび太から子供ののび太に伝えた言葉です。

「君は、この先、何度も転ぶ。
でもその度に立ち上げる強さも君は持っているんだよ」

この言葉を聞いて、少年のび太は「少し望みがわいてきた」と答えます。きっと卒業生の皆さんも、四年前の自分に会いに行くことができれば、同じような言葉で勇気づけることができますね。この先も、自分自身を信じて、期待して頑張ってもらいたい。そんな皆さんへ私から

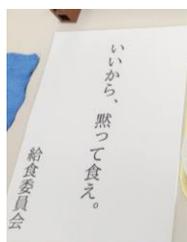
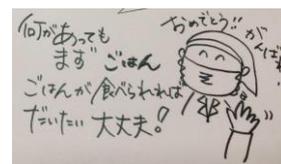
「皆さんは、この先何度も躓き、転び苦しむことがあるでしょう。でも、その度に皆さんは、立ち上がる強さを持っています。だから、安心して生きていってください」また、いつの日か会いましょう、それまで！さようなら！



あらこう散歩

【全日制】うれしい報告がありました。A1部が「A1甲子園」の予選をトップ通過しました。今年度立ち上げたばかりの部ですが、顧問の河野先生、松下先生、コーチの株式会社 freee の湯木さん、中尾さんをはじめ、多くの支援をいただいている皆様に感謝です。荒工生はすごい！皆さんは「やれます！」。自信を持ってください。この他にも、以前紹介した2年生3名が都立の職業高校を代表してオーストラリアに派遣されます。皆さんの成長を期待して、信じて、先生方は頑張っています。「荒工生はやれる」と！

【定時制】卒業式前日に給食を食べ「送る夕べ」に参加しました。お盆の上に置かれた給仕さんからのメッセージ、「ごはんが食べ



られれば、だいたい大丈夫」に感激。そして、席に置かれた「いいから、黙って食べ。」の先生からのメッセージに緊張しました。この2年間、基本的に給食を止めずにできたのは、こうした皆さんを応援する気持ちがあったからだ
と改めて感じました。

「未来を創る！彩る！荒川